

実技「舞台に立ってみよう！」Ⅰ・Ⅱ &「舞台美術を創る」

プロの演出家と一緒に物語を創り、内子座の舞台に立ってみましょう。最後は内子座で作品発表会。
初心者大歓迎です。

【対象】一般・学生 【定員】各 20 名

【参加費】3,000 円（学生：2,000 円）

【講師】小林七緒・西沢栄治

※この講座を受講する方は「舞台美術の基礎」

（29日（土）18:30～21:30）を受けて頂きます。（無料）

■Ⅰ. 小林七緒コース

8月28日（金）19:00～21:30／29日（土）10:00～12:00、13:00～17:30／30日（日）9:30～12:00、15:00～18:00／5日（土）13:00～18:00／6日（日）9:30～12:00、13:00～15:00

■Ⅱ. 西沢栄治コース

8月28日（金）19:00～21:30／29日（土）10:00～12:00、13:00～17:30／30日（日）9:30～12:00、15:00～18:00／5日（土）13:00～18:00／6日（日）9:30～12:00、13:00～15:00



小林七緒 [Nanao Kobayashi]

俳優、演出家。早稲田大学法学部卒業。1998 年より流山児★事務所に参加。2000 年9 月より1 年間、文化庁在外研修員としてカナダ留学。帰国後「若手演出家コンクール2001」で最優秀演出家賞を受賞。主な演出作品に『夢話話浮世寝問』（流山児★事務所）『標的家族！』（社団法人日本劇団協議会）『7 ストーリーズ』（文化庁芸術家在外研修の成果）『桜の園』（韓国・アジア演出家展）などがある。日本演出者協会理事。



西沢栄治 [Eiji Nishizawa]

演出家。JAM SESSION 主宰。演劇の面白さをまっすぐ描く心意気で、和洋の古典・近代戯曲の力強い表現をめざす。日本演出者協会主催 若手演出家コンクール2003、最優秀賞受賞。主な演出作品に、「女の平和」「わが町」「東海道四谷怪談」「間違いの喜劇」（以上 JAM SESSION）。椿組「椿版・天保十二年のシェイクスピア」「どん底」、プリエール・プロデュース「七本の色鉛筆」ハイルンド「牡丹燈籠」など。

座学「内子座の歴史」

芝居小屋独特の舞台設備や音響、構造などを内子座で学びます。

【対象】一般・学生 【参加費】無料 【講師】徳永高志

30日（日）13:00～14:30



徳永高志 [Takashi Tokunaga]

1958 年、岡山市生まれ。博士（文化政策学）。NPO 法人クオリティアンドコミュニケーションオペアーツ（通称 QaCoA）理事長。現在、茅野市民館コアアドバイザーのほか、内子座100 周年事業企画検討委員会委員長をつとめ、松山市、伊予市、神戸市などの文化政策にかかわる。著書に、『芝居小屋の二十世紀』（1999 年、雄山閣）、『公共文化施設の歴史と展望』（2010 年、晃洋書房）など。

座学「舞台美術の基礎」 ーたのしい舞台空間作りー

身の回りにあるのもので頭の中のイメージを形にできるんです。舞台美術の楽しさについて学びます。

【対象】一般・学生 【定員】20 名 【参加費】1000 円

【講師】大沢佐智子 西川成美

29日（土）18:30～21:30

実技「舞台を創ってみよう！」

「舞台に立ってみよう！」Ⅰ・Ⅱの講座の舞台を講師の指導のもとに製作します。

【対象】一般・学生 【定員】5 名 【参加費】2000 円

【講師】大沢佐智子 西川成美

※この講座を受講する方は「舞台美術の基礎」

（29日（土）18:30～21:30）を受けて頂きます。（無料）

8月28日（金）19:00～21:30／29日（土）10:00～12:00、13:00～17:30／30日（日）9:30～12:00、15:00～18:00／5日（土）13:00～18:00／6日（日）9:30～12:00、13:00～15:00 ※進行等、変更になる場合がございます。



大沢佐智子 [Sachiko Osawa]

1991年武蔵野美術大学空間演出デザイン学科卒業。フリーの舞台美術家。オペラ『インテルメッツォ』で第32 回伊藤薫翔賞受賞。2011年 4月より Art Revival Connection TOHOKU (<http://arct.jp/>) において文化芸術を通しての東北復興支援活動に参加。主な作品演劇：南果歩一人芝居『幻の光』俳優座『フル・サークル』。オペラ：四国二期会『ヘンゼルとグレーテル』オペラ彩『マクベス』。パレエ：谷桃子パレエ団『くるみ割り人形』。コンサート：『森山良子コンサートツアー』。



西川成美 [Narumi Nishikawa]

舞台美術家。一般企業に就職後、舞台美術家を志す。多摩芸術学園卒業後、舞台美術家 堀尾幸男氏に師事し1998年に独立。平成 17年度文化庁海外研修制度渡英。Prague Quadrennial 2003 / 2007 / 2011出展、World Stage Design 2009出展。主な作品オペラ：『夕鶴』『フィガロの結婚』『魔笛』『トスカ』『カルメン』『蝶々夫人』。演劇：劇団 NLT『OH! マイママ』。パルコ劇場『二人の嘶』。雷レンジャーズ『群盗』。少年隊ミュージカル PLAY ZONE。イベント：BVLGARI 100years of Design（空間構成）。

発表会

『舞台に立ってみよう！Ⅰ・Ⅱ』『こども演劇クラブ』の成果発表

【対象】一般・学生 【参加費】無料 6日（日）13:00～15:00

実技 能のワークショップ 「能舞台を体験してみよう！」

シテ方金剛流能楽師の宇高通成先生をお迎えして、鼓の打ち方も含め、分かり易く教えていただきます。

【対象】一般・学生 【定員】20 名 【参加費】1,000 円（学生 500 円）

【講師】宇高通成 ほか

30日（日）18:30～21:30



宇高通成 [Michishige Udeka]

シテ方金剛流能楽師。1947年生まれ。重要無形文化財総合指定保持者。金剛宗家・二世金剛厳師に師事。これまでに「翁（おきな）」、「道成寺（どうじょうじ）」、「卒塔婆小町（そとばこまち）」、「木賊（とくさ）」、「鸚鵡小町（おうむこまち）」などを抜く。1985年国際能楽研究会（INI）創立。1986年日米文化交流の会・能楽公演団長など。

実技 こども演劇クラブ

遊びながら、楽しみながら、演劇に触れてみよう。親子での参加も大丈夫です。どんどん参加してください。最後は、内子座で発表会。

【対象】小学生 【定員】20 名 【参加費】1,000 円

【講師】西垣耕造

5日（土）10:00～12:00、13:00～16:00／

6日（日）10:00～12:00、13:00～15:00



西垣耕造 [Kouzo Nishigaki]

東京演劇集団風・俳優、演出。兵庫県出身。2002年には、文化庁芸術家在外研修員として留学。ロサンゼルスで行われている、「心を閉ざしている人達の為のイマジネーション・ワークショップ」を学び現在、全国で展開中。2014年には、仏マントゥール劇場との共同制作『海との対話』でフランスツアーを行った。出演作は、『肝っ玉お母とその子供たち』『ゴドーを待ちながら』『ハムレット』等。演出作品は、『Touch ～孤独から愛へ』。日本劇団協議会常務理事。

舞台は来るものを拒まない

内子座の舞台に立つ前のその昔、私は内子町の象徴であり文化財でもあるこの舞台は格式が高くとても素人が立てるような場ではないと恐れをなしていました。百年昔の先人達は藝を身近に感じたいと有志でお金を出し合い当時最も近代的で豪華な内子座を建てたのです。「遊於藝」（藝に遊ぶ）先人たちは一流芸能を身近に楽しむ他に、実は隙あらば自分たちも舞台上に立ちたい、そう考えたのではないのでしょうか。ですから、演劇を目指す人もそうでない人も皆さん自由に舞台にのめり込み藝で遊んでみてください。それが内子座の一番の喜びですから。

演劇大学 in 内子実行委員長

徳田幸治

座学「朗読講座」

オーストラリア・アボリジニ名作戯曲を読みます。パフォーマンスの要素を取り入れるなど普通の朗読会とは一味違います。

【対象】一般・学生 【定員】20 名 【参加費】500 円

【講師】和田喜夫

5日（土）13:00～16:00



和田喜夫 [Yoshio Wada]

1951 年山口県下関生まれ。早稲田大学在学中より演出を始める。文学座養成所を経て、1982年から11年間、劇作家・岸田理生との共同作業を続ける。92年オーストラリアのアデレード、パース国際演劇祭で『糸地獄』を上演し絶賛を得る。01年よりオーストラリアやカナダの先住民の劇作家との共同作業を始める。また「在日」の演劇人との共同作業も多い。代表作に『糸地獄』、『居留地姉妹』『ウィンドミル・ベイビー』など。演劇企画集団楽天団代表。日本演出者協会理事長。

座学「日本演劇の未来」

最前線で演劇を鋭く批評している村井氏を迎え、創作現場の裏事情や、他言無用のここでしか聞けない裏話、日本演劇の過去・現在・未来と貴重な講義です。

【対象】一般・学生 【参加費】500 円 【講師】村井 健

5日（土）10:00～12:00



村井 健 [Ken Murai]

演劇評論家。日本文芸家協会会員、社団法人「日露演劇会議」専務理事、紀伊国屋演劇賞審査委員、テアトロ新人戯曲賞選考委員、JOKO演劇学校講師、首都大学東京非常勤講師。新国立劇場付属演劇研修所講師、新国立劇場演劇専門委員、05年度文化庁文化交流使（派遣国ロシア）、NHK「シアター・コレクション」オフィシャル・アドバイザーを歴任。著書『シチュアション』（五柳書院）、『日本演劇史』（新国立劇場情報センター）、共著『ロンググットバイ パパタラフマラとその時代』（青幻舎）、『海を越えた演出家たち 演出家の仕事④』（れんが書房）など。

参加者トーク

今回の参加者が内子座について、来年の演劇大学について、そして今回参加しての感想などフリートーク。

【対象】一般・学生 【参加費】無料 【司会】稲月道隆

6日（日）15:10～16:00

演出者トーク

今回の講座の講師陣が内子座の未来に、内子演劇祭の可能性についてフリートーク。

【対象】一般・学生 【参加費】無料 【司会】徳永高志

6日（日）16:10～17:00

舞台は来るものを拒まない



●演劇大学とは、日本演出者協会が演劇の振興の一環として、国内外で活躍する演出家を招き、短期集中的にセミナーやワークショップを日本各地で開催しています。演劇を創り、勉強し、語り合うプログラムを実施し、発表会など行います。年齢、経験を問わず、演劇の幅広さと奥深さを体験できる機会となっています。